

2020年6月23日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

## GMO-PG の総合決済サービスに「PayPay」を追加

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」に、PayPay 株式会社（代表取締役社長執行役員 CEO：中山 一郎）が展開するキャッシュレス決済サービス「PayPay」を追加し、本日 2020 年 6 月 23 日（火）より提供開始いたします。

これにより「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、「PayPay」を他の多様な決済手段と合わせて、一括して EC サイトに導入・管理することが可能となります。



### <「PG マルチペイメントサービス」の主要な決済手段>

クレジットカード決済、コンビニ決済、キャリア決済、電子マネー決済、代引決済、口座振替サービス、PayPal 決済、LINE Pay 決済、ビットコイン決済、Apple Pay、Google Pay 決済サービス、払込票決済、PAYSLE 決済、エポスカんたん決済、Amazon Pay、多通貨クレジットカード決済 (MCP/DCC)、FamiPay、メルペイ、PayPay [new] など

### 【背景と概要】

EC サイトの利用者は、商品購入時に自身の使いたい支払い方法が無い場合、購入を取り止め“離脱”してしまうことがあります。こうした機会損失を防ぐサービスとして、GMO-PG では、EC 事業者が様々な決済手段を個別に導入する手間を省き、一括導入できる総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を提供しています。

昨今、キャッシュレスの普及とともに、オンライン・オフラインを問わず共通利用できる決済手段の提供が EC サイトにも求められています。その中でも「PayPay」は、オンラインでもオフラインでも利用できる、2,800 万人以上の登録ユーザー数<sup>(※1)</sup>を誇るキャッシュレス決済サービスです。

そこで GMO-PG は、EC 事業者が必要な決済手段を一括で導入いただけるよう、「PG マルチペイメントサービス」に新たな決済手段として「PayPay」を追加いたしました。

「PayPay」の利用者においても、「PayPay」に対応しているオフライン店舗や、ショッピングモール、オンラインサービスに加え、今後はECサイトでも、利用できる場面が広がることとなります。

(※1) 2020年4月末時点

## 【「PayPay」について】

事前にチャージした PayPay 残高、またはクレジットカードからユーザーが決済手段を選択でき、実店舗やオンラインサービスでのお支払いにご利用いただけます<sup>(※2)</sup>。大型チェーン店だけでなく、日本全国の小さなお店にも急速に拡大中。

PayPay 残高へのチャージは、銀行口座などからのオンラインでのチャージに加え、お近くのセブン銀行 ATM などでも可能です。また、ユーザー間で PayPay 残高（PayPay マネー、PayPay マネーライト）を「送る・受け取る」機能や、グループでの飲食に便利な「わりかん」機能など、さまざまな機能を提供しています。

(※2) オンラインではチャージした PayPay 残高のみご利用可能です。

## 【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、クレジットカード決済をはじめ、様々な決済手段を一括して提供する総合決済サービスです。複数の決済手段や機能を一つの管理画面で一元管理できるだけでなく、決済手段ごとの締め日や入金日が統一できるため<sup>(※3)</sup>、入出金管理の手間も軽減できます。

(※3) 決済手段により入金形態が異なります。

## 【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 5 兆円を超えています。(GMO-PG 連結企業群 2020 年 3 月末現在)

決済業界のリーディングカンパニーとして、日本のキャッシュレス化に貢献するべく、金融機関向けのソリューション提供、後払い決済・レンディングといった Fintech サービスの提供、IoT をはじめとする対面分野での決済事業など事業領域を拡大しています。また、海外での決済・金融関連サービスの提供、海外企業との資本業務提携などグローバル展開も進めています。

GMO-PG は、今後も新たなイノベーションを牽引し、安全性が高く便利な決済プロセスのインフラになることを目指してまいります。

以上

---

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部  
TEL : 03-3464-0182  
E-mail : pr@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・高橋  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
イノベーション・パートナーズ本部  
E-mail : info@gmo-pg.com

**【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://www.gmo-pg.com/> )**

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47 億 12 百万円

**【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/> )**

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)				
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー				
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿				
事 業 内 容	<table border="0"> <tr> <td>■インターネットインフラ事業</td> <td>■インターネット広告・メディア事業</td> </tr> <tr> <td>■インターネット金融事業</td> <td>■暗号資産事業</td> </tr> </table>	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業	■インターネット金融事業	■暗号資産事業
■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業				
■インターネット金融事業	■暗号資産事業				
資 本 金	50 億円				

Copyright (C) 2020 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.